

2022年2月21日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号：3856 東証二部)
問 合 せ 先 : 管 理 本 部 長 田 尾 和 也
電 話 : 0 3 - 6 8 6 4 - 4 0 0 1 (代 表)

パキスタン大使館訪問のお知らせ

当社グループのWWB株式会社(本社:東京都品川区)のグローバルチーム、日本光触媒センター株式会社(本社:佐賀県武雄市)の担当者がパキスタン大使館を訪問し、パキスタンの投資環境や再生可能エネルギー市場の情報交換等を行いましたので、お知らせいたします。

パキスタン政府では、今後の経済成長を背景に重点産業分野やインフラ整備等に伴う電力需要の増加に対応すると共に、グリーン社会の実現のため、温室効果ガス排出削減を重要な政策課題と位置付けております。パキスタン政府が直面するこうした社会課題の解決については、先進国等からの大規模な直接投資やパートナーシップの構築等が期待されております。

WWB株式会社におけるグリーンエネルギー海外事業での太陽光発電に係る開発・JV等の実績、同じくグループのVSUN社によるモジュール供給のほか、未来の都市形成のため大気汚染対策に有用な光触媒の活用など、訪問当日は活発なディスカッションを行いました。大使からは再生可能エネルギー投資やモジュール生産に係る直接投資の誘致、大気汚染対策における光触媒の活用、更に将来的なIT投資等に関心が示され、大変有意義なものとなりました。

当社グループとして、今後も再生可能エネルギー投資やモジュール生産・供給への協力を中心に積極的な提案を行い、パキスタン政府が目指すグリーン社会の実現に貢献してまいります。

【訪問当日のようす】



WWB株式会社のグローバルチームは、パキスタンのグリーンエネルギー投資に関心を寄せ、大使に同社の事業等について説明を行いました。主なミッションは、パキスタンのエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーのシェアを増やすために、トータルなサポートとその促進を図っていくことにあります。

(当社グループにて、英語原文を和訳)

以 上